

User’s Manual

Model 701961 台車(Deluxeタイプ)

Model 701961Deluxe タイプ台車は2本の支柱、2段の棚板とアクセサリ・トレイ、キャスタから構成され、幅450mm、奥行450mm、質量50kg以下の測定器を搭載することができます。

棚は上下段とも任意の高さに取り付けができ、下段棚にはアクセサリや小物の収納に便利な引き出しがついています。

またハンドルの代わりにオプションでキーボード・トレイとマウス・パッドの取り付けが可能です。

5th Edition : August 2006 (YK)
All Rights Reserved, Copyright © 2003, Yokogawa Electric Corporation

YOKOGAWA ◆

IM 701961-01
5 版

安全にご使用いただくために

安全にご使用いただくため、本製品をご使用のときは次の事項をお守りください。

■ 水平を保つ

水平な場所でご使用ください。機器を載せた状態で傾斜や起伏のある床面を移動するときは、転倒や機器が落下しないように十分注意してください。

■ 安全性の確認

推奨以外の機器を載せたり、固定位置を変える場合は台車の重量バランスが変わりますので、使用する前に転倒などの危険がないか確認してください。

■ 電気的安全性

台車は接地されていません。搭載する機器は3線式電源コードを通して接地してください。

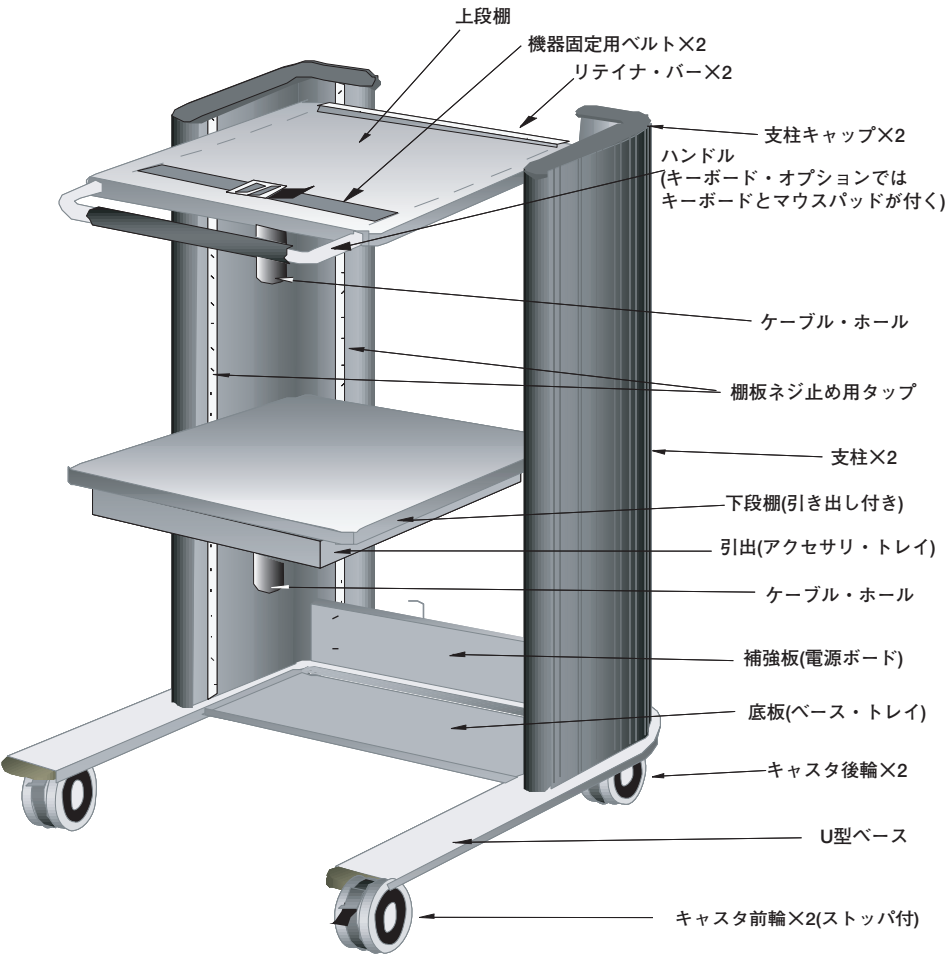
■ 積載重量

各棚に載せる測定器の質量は指定された範囲を超えないでください。

■ 機器の固定

より安全のため機器は付属のベルトで固定してください。

構成部品



■ 搭載可能な機器

各棚にはそれぞれ質量 50kg 以下で次の表の機器を搭載することができます。

上段棚	当社測定器 450mm(W)× 450mm(D)× 400mm(H)以下の機器
下段棚	450mm(W)× 450mm(D)× 400mm(H)以下の機器

■ 仕 様

項 目	
上下段棚取付位置	任意のビス穴位置
最大外形	570mm(W)× 580mm(D)× 839mm(H)
上段棚寸法	450mm(W)× 450mm(D)× 35mm(H)
下段棚寸法	450mm(W)× 450mm(D)× 35mm(H)
棚間有効高(上下間)	棚位置による
最大搭載質量(各棚)	50kg
台車質量	25kg

■ オプションと付属品

1. オプション /A

オプション /A をお求めになりますとキーボード・トレイとマウス・パッドがが付属されています。キーボード・トレイは上段棚のハンドルのかわりに、マウス・パッドは上段棚右前面(裏側)に取り付けてお使いください。
このオプションは計測器と共にキーボードやマウスをお使いになる場合、ご使用いただけます。

2. オプション /B

オプション /B をお求めになりますと 3 ピンの電源コンセント、3 ピン-2 ピン変換アダプタが付属されています。補強板(電源ボード)に電源コンセントに取り付けて使用します。

電源コンセント

定格： 15A, 125V 接地タップ付

ケーブルの長さ： 3m

3. 付属品

付属品として、機器固定用ベルト×2、リティナ・バー×2、キーボード・トレイ(/A)、マウス・パッド(/A)、3P 電源コンセント(/B)、プローブ・ハンガー、組立用六角レンチ、キャスター用スパナ、組み立て用ねじ一式が添付されます。

■ 組立と部品の取り付け

組立図にしたがってご希望の状態に組み立ててください。

1. 棚板ネジ止め用タップを支柱に取り付け

棚板ネジ止め用タップ4本を左右の支柱のタップ用溝に挿入します。棚板ネジ止め用タップの黒くマーキングされている部分が台車の上側(支柱キャップ側)になるように挿入してください。

2. U型ベース、支柱と棚2段、補強版(電源ボード)、ベース・トレイの組立

U型ベースと2本の支柱をネジで仮止めした後、棚を上段、下段の順に仮止めし、つづいて補強板(電源ボード)を仮止めします。

部品の仮止めが終わった時点で組立のひずみなどを修正してすべてのネジをしっかりと締め直します。最後に底板(ベース・トレイ)をネジ止めし、キャスター(前2輪はストッパー付)を取り付けます。

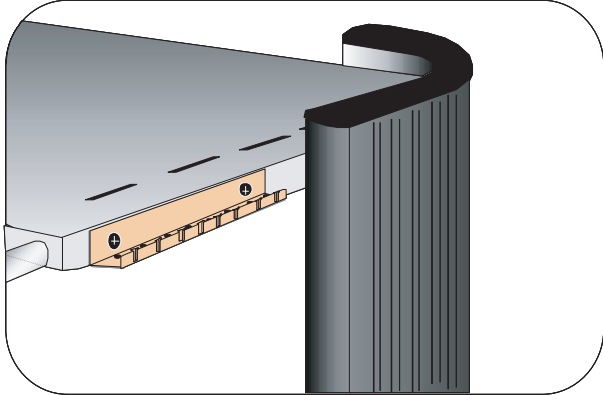
3. ハンドルまたはキーボード / マウス・パッド(オプション)の取り付け

ハンドルを上段棚前面の穴に差込みネジ止めします。(キーボード・トレイを取り付ける場合も同様です。マウス・パッドは上段棚右前部の裏側にネジ止めします)

4. プローブ・ハンガーの取付

プローブ・ハンガーの必要がある場合は上段棚の左右いずれかの側面にネジ止めします。

プローブ・ハンガー取り付け図



組立図

(1) 棚板ネジ止め用タップを支柱に挿入する

左右の支柱に棚板ネジ止め用タップを挿入します。支柱キャップ側(組み立てたときの上側)が黒いマーキング部分になるように挿入してください。
棚板ネジ止め用タップを逆に取り付けると、支柱キャップ上面が上段棚より約23mm高くなります(正常に取り付けたときは約8.5mm)。

(2) ベースに支柱を取り付ける

支柱(1)(2)をネジ穴を上にして立て、U型ベースをネジ穴に合わせながら図のように重ね、ネジ(ワッシャーを入れる)を番号順に仮止めします。
(支柱-2のかわりに安定した机などを台にすると支柱-1が取り付けやすくなります。また②③④のネジ挿入が困難な場合は支柱・U型ベースを横置きにすると簡単に挿入できます。

支柱の取り付けにつづき、補強板を支柱に仮止めします。

支柱の仮止めが終了すると全体のひずみを調整して、改めてすべてのネジをしっかりと締め付けます。

(3) 支柱に棚、補強板、ベース・トレイ、キャスターを取り付ける

ベース付き支柱の背面を下に、図のように置き、上段棚、下段棚の順に棚板ネジ止め用タップに棚を仮止め(高さは任意)したあと、ひずみを調整してすべてのネジをしっかりと締め付けます。

下段棚の取り付けにつづき、下段棚の裏側に引出しを取り付けます(台車をさかさまにし、引き出しレールを下段棚裏にネジで取り付けます)。

最後に底板(ベース・トレイ)をU型ベースの裏側にネジ止めし、キャスターを取り付け、キャップなどもすべて取り付けます。

(4) 付属品類の取り付け

ハンドルの取り付け：上段棚前面のハンドル用穴にハンドルを差込み付属ネジで締めます。
キーボード：キーボード・オプションをお選びの場合はハンドルのかわりにキーボードとマウス・パッドを取り付けます。(図参照)

リテナ・バーの取り付け：機器のすべり止めのため必要な場合は付属のバーを所定の位置にネジ止めします。

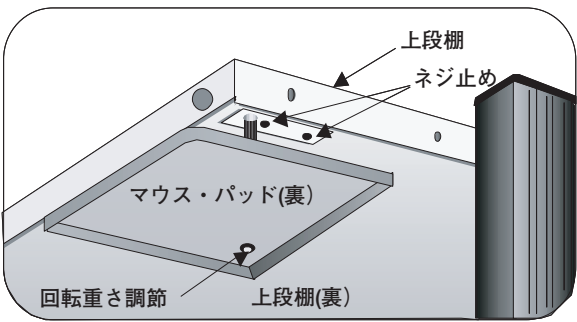
ベルトの取り付け：ベルトをベルト通し穴に図のように通し、止めてください。(必要な場合は機器をしっかりと締め付けてください)

(5) キーボード・オプション取り付け

ハンドルのかわりに上段棚前面の穴にキーボードを差込み付属のネジを締めます。

マウス・パッド固定用金具を上段棚の右前の裏側にネジ止めし、マウス台を取り付けます。(マウス・パッドを使用しないときは内側に回転させ、収納することができます。また回転の重さはパッド裏のネジで調節できます。)

マウス・パッド取り付け



(6) 電源コンセント・オプション取り付け

電源コンセントの背面に取り付けられている磁石で、電源コンセントを補強板に固定します。

警告

電源コンセントの定格は15A、125Vです。定格を超えて使用すると、発熱により火災の原因になる恐れがあります。定格を超えないようにご使用ください。